

2024 年度

ニチキッズ柏保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 15 日（水）～1 月 31 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、日々の保育の充実を図れるように全職員が園内研修の内容の検討をし、実施した。
子どもの発達援助	毎日の遊びや行事などや、世代間交流（デイサービス訪問）の活動を通して、生き生きと取り組める環境設定や遊びの展開を考えたり、創意工夫をして取り組んだ。食育ではジャンボピーマンの栽培をして、自然に触れたり野菜を身近に感じることが出来た。
保護者に対する支援	看護師からのベビーマッサージを0歳児懇談会で一緒に楽しむことができた。長いスパンで保育参加を取り入れたことで、多くの保護者に参加して頂けた。また、各クラス共に保育室に入室出来るようにしたことで、保護者に安心していただける環境作りに努めた。
保育を支える組織的基盤	職員が消防署で救命救急の講習を受けたり、園内研修でも救命救急やAEDの使い方を勉強し、全園児が安全に過ごせるように努めた。また、保育のスキルアップを向上させるために外部研修にも積極的に参加し、他園との意見交換もできた。今後も保育の質の向上を目指していきたい。

総評
職員が増えたことで保育が潤い、他園への急な支援にも「お互い様」の精神で対応ができた。また、子ども一人一人の最善の利益を考えよりよい保育に繋げるため、リーダー会議やクラス会議、職員会議等で何回も話し合いを持ち意見交換をしてきた。次年度に向けては、子どもたちがおもいっきり楽しめる活動を取り入れていけるよう環境を整えるとともに、園での子どもたちの様子を保護者に見ていただける機会を多く取り入れていきたい。